

27 学発 8 号
平成 28 年 3 月 1 日

会員 各位

日本きもの学会
会長 高橋 裕子

■ 「第 8 回年次大会」 ご案内 ■

前略 恒例の第 8 回年次大会はテーマを「前へ、さらに前へ」と題し、尾形充彦（おがたあつひこ）先生による特別講演や会員による一般演題の発表と盛りだくさんのプログラムにて、下記のとおり開催します。

ぜひお誘いあわせの上、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。なお、準備の都合上、3 月 18 日（金）までに別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

また、一般演題も募集しておりますのでご応募ください。

草々

記

1. テーマ 「前へ、さらに前へ」
2. 開催 平成 28 年 3 月 26 日（土） 14:00～16:30（受付開始 13:30～）
【プログラム（予定）】

14:00～14:05	開会挨拶
14:05～15:35	特別講演「正倉院染織文様の世界」 尾形充彦先生（正倉院染織研究家）
15:50～16:25	一般演題（募集中）
16:25～16:30	閉会
3. 場所 ~~京都産業会館 7 階第 3 研修室（京都市下京区四條通室町東入）
市営地下鉄烏丸線「四條駅」阪急京都線「烏丸駅」下車
26 番出口直結徒歩 2 分~~
4. 参加費 会 員：無料
非会員：1,000 円（当日受付にてお支払い下さい。）
学 生：無料（学生証を提示して下さい。）

○尾形充彦先生プロフィール

正倉院染織研究家、工学博士。昭和 29 年 京都市生まれ。京都工芸繊維大学大学院繊維学研究科修士課程修了。昭和 54 年 10 月 宮内庁正倉院事務所に入所（内閣府技官 研究職）、染織品を担当し、以降正倉院の染織品の整理・調査・研究に従事する。平成 6 年 3 月 保存課整理室長に就任。平成 26 年 3 月 宮内庁正倉院事務所を満期定年退職。専門は、古代染織工芸史、正倉院染織。著書に「日本の美術」（至文堂）「正倉院染織品の研究」（思文閣出版）ほか論文多数。現在、日本織物文化研究会理事、佛教大学非常勤講師を務める。

以上

「第8回年次大会」一般演題募集

きもの学の学術的發展に寄与する演題を下記の通り募集します。

①発表方法

口演又はポスター発表

いずれも、発表時間は10分、討議時間5分の予定です（変更することがあります。）

②発表者・連名者

発表者は日本きもの学会の会員とします。連名者はその限りではありません。

③一般演題申し込み数の制限

一人当たりの一般演題の申し込み数に制限はありません。複数の申し込みが可能です。

④一般演題の採否

日時および発表方法は決定次第、申し込み者に連絡を差し上げます。

⑤発表内容の「きもの学研究」への掲載

発表後4週間以内に発表内容をワードで提出ください。学会誌「きもの学研究」に掲載します。

⑥申し込み方法

以下の必要事項を記載した「演題申込書」をワード文書で作成し、事務局あてメールあるいはFAXにて送信して下さい。

発表者・連名者の氏名と所属 発表者連絡先（メールアドレスと電話） 発表演題名
発表抄録（200字以内）

⑦募集締切日

平成28年3月18日（金）（締切厳守）

⑧申込先

日本きもの学会事務局

Fax 075-211-0125

[メール shimada@kimono-net.or.jp](mailto:shimada@kimono-net.or.jp)

※メールの場合は、件名を「日本きもの学会一般演題申し込み」としてください。

日本きもの学会

「第8回年次大会」参加申込書

FAX : 075-211-0125

締切日 平成28年3月18日

「第8回年次大会」に参加いたします。

お名前	
お連れの方のお名前	
TEL	
FAX	
メールアドレス	@

尾形先生に質問したい事があれば、お書き下さい。

--

日本きもの学会 事務局宛